

## 市民協働ファシリテーター制度について

本市では、市民の意見を引き出すための考え方、場の設定方法、ファシリテーションスキルなど6日間にわたる実践的な研修を受けた職員を「市民協働ファシリテーター」に任命し、各所属がワークショップを実施する際に派遣しています。

この市民協働ファシリテーターは、ワークショップの企画や運営を支援するとともに、行政課題解決のために行政と市民をつなげる役割を果たすなど、大きな活躍を見せています。

各局区におかれましては、ワークショップを実施する場合、市民協働ファシリテーターの積極的な活用を御検討ください。

## 【問合せ・相談先】

総合企画局 市民協働推進担当                      2 2 2 - 3 1 7 8

## 1 市民協働ファシリテーター活用のメリット

- (1) 市職員としての「内」からの視点と、他所属としての「外」の視点を兼ね備えた市民協働ファシリテーターが、ワークショップの目的の明確化や、目的に応じた市民意見を引き出すためのテーマ（問い）の設定、市民と課題を共有するための伝え方等のアドバイスをを行います。
- (2) 参加者同士の議論を活性化するワークショップのデザインについてもご提案します。当日の運営のサポートも行うため、参加する市民の属性に合わせて、議論を円滑に進行することが可能となります。

## 特に相談いただきたい内容

- ワorkshopの目的に沿ったテーマ（問い）、デザインの設定
- 市民から意見を聴くだけでなく、市民にも主体的に動いてもらうためのファシリテーション
- ワorkshop当日の実際の運営のポイント
- 所管課だけでは解決が難しい行政課題に対して、政策融合、市民協働の視点から課題を再設定すること

など

## 2 市民協働ファシリテーター令和4年度派遣実績（令和5年3月15日時点 ※依頼順）

件名	派遣先	企画(人)	当日(人)
新規採用職員向け市民協働ワークショップ	行財政局	9	9
京都アグリビジネスカフェ（2回）	産業観光局	—	10
中京みらい図鑑	中京区役所	—	2
東山支部と東山区役所の連携に向けたセッション ー地域企業の役割と地域との連携アイデアの共有ー	東山区役所	—	4
市民参加推進フォーラム「市民参加の裾野拡大に向けて」	総合企画局	10	—
その他（1件）	総合企画局	—	7
計		19	32

### 派遣先からいただいたコメント（抜粋）

市民協働ファシリテーターによる2段階の自己紹介ワークをすることで、ワークショップ参加者の仲が深まり、楽しい雰囲気の中で活発に意見を出し合うことができていました。
派遣いただいたすべての方が、ファシリテーターとしてのスキルが高く、不測の事態にも柔軟に御対応いただき、円滑な議論に貢献いただきました。
短い打ち合わせ時間の中で、要領よく疑問点を聞いていただき、当日もスムーズに進めていただきました。班によっては、うまくファシリの方がまとめてくださったと参加者からの発言もありました。
市民協働ファシリテーターの派遣依頼者側の説明や、依頼したそもそもの企画内容について、ファシリテーターからこうした方が良かったという振り返りを当日でも後日でも、できたらありがたいと思いました。
ワークショップの開始前から、参加者である企業等の方に挨拶し、どういった企業なのか情報収集をされていました。議論が途切れた時には、直前の発言者の内容をまとめつつ、自ら質問したり、別の視点に変えて誘導されており、発言者に偏りが出ないよう、適宜指名して意見等を求めていたところが良いと思いました。
所管課だけでは、課題や問いの設定が不明確になっていましたが、打ち合わせの中で、課題を明確にし、問いを設定するまでに検討が必要な事項を明確にさせていただくことができました。

## 3 市民協働ファシリテーター制度の概要

京都市市民参加推進条例で、「政策の形成、実施及び評価の一連の過程において、市政参加の機会を確保するよう努める」旨を定め、また、市民参加推進計画（第3期）では、「信頼や学びにつながる『市民と職員との対話』の推進」を掲げており、これらを達成するため、「市民協働ファシリテーター制度」を平成29年度に創設し、市民と協働した市政運営の更なる推進、市民との対話の場の更なる創出に取り組んでいます。

名称	人数	役割
市民協働ファシリテーター	149名	自身の所属において、政策の形成、実施及び評価の一連の過程において、積極的に市民との対話の場を創出する。 市民との対話の場の創出について、他所属から相談があった場合に、企画のアドバイスをを行うとともに、必要に応じて運営をサポートする。
アドバンスト・ファシリテーター	5名 (149名の内数)	政策の形成、実施及び評価の一連の過程において、市民協働ファシリテーターの積極的な活用について助言し、市民対話の実施を提案する。